

今回は修学旅行特集号です



11月12日(木)、少し肌寒い感じもしましたが、秋晴れのよい天候です。これから13日(金)まで、赤崎小学校の6年生の修学旅行です。今年度は、何をしても新型コロナウイルスの影響があり、例年どおりという訳にはいきませんでした。当日の朝、バスへ乗車する際も検温に手指消毒をしてからという具合で、見学する施設へも入場等する前には、必ず消毒がついて回るといった状況でした。しかし、一時はできないのではないか、日帰りでも佐世保市内に抑えないといけないのではないかと考えていたことを思うと、実施できて本当によかったと思いました。

1日目のバス車中、バスガイドさんによる原爆被災者の話を聞きながらの場面。約30分ほどでしたが、その前のカラオケによる盛り上がった雰囲気とはがらっと変わった静かな傾聴態度が見られました。また、その日の午後、平和ウォークとして、長崎語り部の方の説明を伺いながらの活動。やや難しいのではと思われる内容もありましたが、こちらも私語などなく、きちんとした態度で学習に取り組んでいました。今年度ががんばろうと提示している大きな目標である「静と動のけじめ」がまさに具現化しているとうれしく感じた時間でした。

これからもさまざまな学習がありますが、最終的には、3月18日に予定されている卒業式に向け、一つ一つ確実に成長していってくれるものと感じました。もちろん、まだまだ課題はありますが、総体的に子どもたちのがんばる姿が見られた、とてもよい修学旅行でした。

最後になりましたが、当日のお弁当の準備、見送り、お迎えをはじめ、ご家庭のご理解とご協力に改めて感謝します。



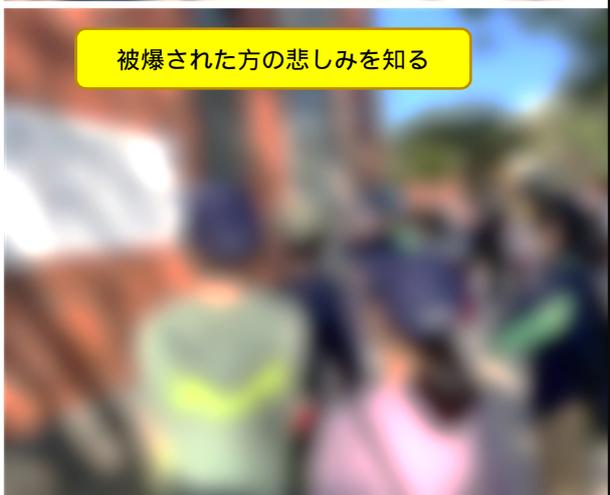
旅の始まり スロープカー



すばらしい景観



原子爆弾の恐ろしさ



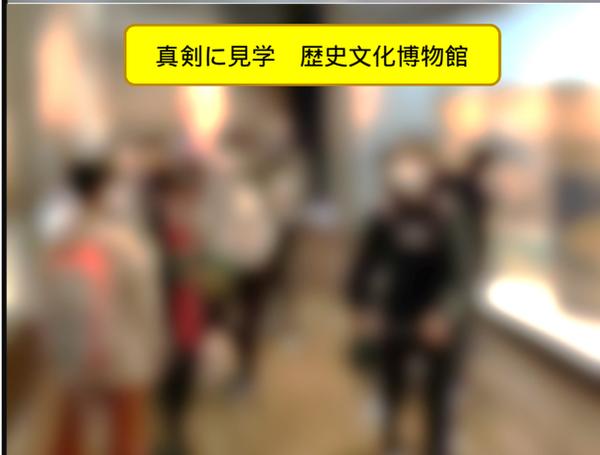
被爆された方の悲しみを知る



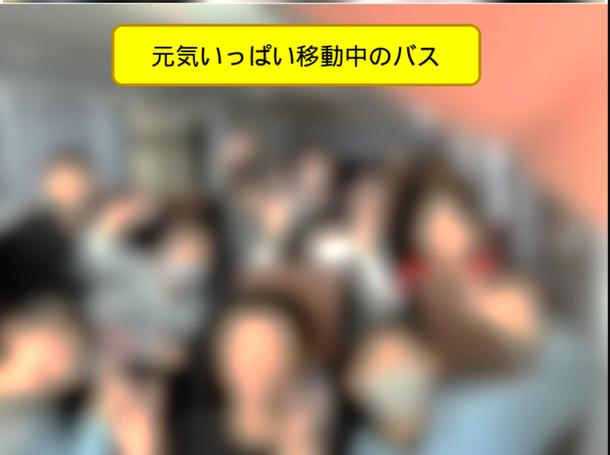
赤崎小学校を代表して平和への思いを



しっかり食べて栄養補給



真剣に見学 歴史文化博物館



元気いっぱい移動中のバス